

## ① 校庭の自然観察（樹木を中心に）

### 1 子供に伝えたいこと

- ・校庭の樹木の観察を通じて、自然観察の楽しさを体験してもらおう。
- ・私の（班の）木を選んで、1年間観察を続け、季節による変化を実感してもらおう。
- ・樹木に来る生き物（虫、鳥、きのこなど）を観察し、それらの関係を考える。

### 2 実施時期：一年中、2回目以降は随時（開花、結実、紅葉、落葉、芽吹き時など）

### 3 実施場所：野外（校庭・学校林）

### 4 対象学年：全学年

### 5 関連教科：生活科、総合、理科

### 6 時数：初回2時間、その後は1時間程度

（休み時間や下校時の短時間の観察も可）

### 7 事前準備

- ・フィールドの下見（スタッフ用樹木マップ作製）

### 8 当日

#### (1) 準備する教材や道具

観察記録ノート（用紙）、色鉛筆など、虫メガネなど観察用具、校庭の白地図

#### (2) 授業の流れ（1例です）

##### ① あいさつ（グループ・班分け）

##### ② 校庭にはどんな木があるかな？（いろんな木があることに気が付く）

##### ③ 班ごとに調べたい違う種類の木を2本選ぼう。

##### ④ 選んだ2種類の樹の違いを探そう。

・樹形（スケッチ）

・葉の形・大きさ（フロッタージュ：こすり絵）、色、さわり心地・におい

・樹皮の模様（フロッタージュ）、色、さわり心地（ざらざら・すべすべなど）

・花、実などがあれば、それらを観察しよう。

・木にいる生き物を探して、いたら何がいたか記録しておこう。

##### ⑤ 同じ種類の木を探してみよう。

##### ⑥ 木の種類を図鑑などで調べてみよう。

##### ⑦ 校庭の樹木マップを作ろう。

##### ⑧ 随時、選んだ木を観察して、開花、結実、紅葉、落葉、冬芽、芽吹きなどの様子や観察した日にちを記録しよう。

##### ⑨ まとめ（例えば、班ごとに観察の記録、感想などを発表、先生やどんぐりクラブからのコメントなど）

### 9 備考

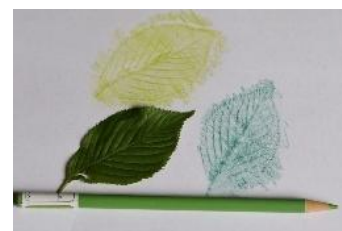
・低学年の場合は①から⑤までと⑧でよい。

・2本の木を選ぶ際、落葉樹、常緑樹（針葉樹を含む）から1本ずつ選ぶと違いが分かりやすい。

・支援メニューの「冬芽の観察」「林の中でのゲーム」「落ち葉を使って工作」「葉っぱのスタンプ」「どんぐりコマ」「木の実や枝の壁飾り」「木や枝の工作」などに関連付けることも可能か。



校庭の樹木



葉のフロッタージュ



樹皮のかんさつ



花のかんさつ